

資料4

FUJITSU

shaping tomorrow with you

宮崎県

トラック輸送における取引環境・労働時間改善地方協議会

平成30年度コンサルティング事業について

2019年3月11日

富士通総研

目次

| | |
|--------------------------|------------|
| 1. 本事業の目的 | P2 |
| 2. コンサルティング事業実施内容 | P3 |
| (1)実態調査 | |
| (2)施策検討 | |
| (3)実証・評価 | |
| 3. アンケート結果について | P20 |

1. コンサルティング事業の実施概要（前回協議会資料より）

| | |
|-----------------------------|---|
| 対象集団 | 発荷主（農業団体） 着荷主（卸業者）・・・大阪の市場で事業を営む青果卸業者 卸業者A 卸業者B 元請運送事業者・・・発荷主の関連会社 実運送事業者 |
| 荷種 | 青果物 |
| 取組目的 と 現状の課題 | <p>《取組の目的》 関西の卸売市場において、 ドライバーが荷卸ししやすい仕組みの構築と実践（実証実験）を行うことで、 課題解決のきっかけづくりをする。</p> <p>《現状の主な課題》 第1回検討会より 荷卸し時の課題① 待ち時間が長い（複数カ所卸しのため、それぞれ荷待ちが発生） 荷卸し時の課題② 果実の荷卸しにおいて、空白の時間がある 空白の時間とは：荷卸不可の時間帯（13時～17時ごろ） 荷卸し時の課題③ フォークリフトの使用ルールが不明確（あっても使えない時がある）</p> <p>《卸売市場の特徴》</p> <ul style="list-style-type: none">・ 野菜と果実では、建屋が異なる → 宮崎発の農産物は、野菜と果実が混載されており、2カ所で卸す必要がある |

2. コンサルティング事業の実施内容 サマリ

(1) 実態調査

- ① 現状の荷受けルールのヒアリング
9/7 卸業A社様
10/30 卸業B社様

P5

気付き

- 卸業A社様と卸業B社様で荷受けルールが異なる
- 野菜と果実でも荷受けルールが異なる

受付方法・荷受開始時刻

- ② 待機実態調査の実施
11/7~11/30
待機状況や荷卸し先数、困ったこと等を調査

P8

気付き

- 待機は、野菜よりも果実で発生している
- 野菜と果実で荷卸開始時刻が異なることなど、正しい荷受ルールを知らない可能性

(2) 施策検討

- ③ ドライバー向けに荷卸しルールの整理

P14

関西の卸売市場 荷卸しルール

野菜と果実は、別棟です。
■ 荷卸しルール
■ 荷卸し場所・待機場所：ウラ面をご覧ください

| | 卸業A社様 | 卸業B社様 |
|-----------------------------------|---|--|
| 控機列に荷受します / フォークリフトは、荷受け担当者が操作します | ①正門から入り、野菜の特機列に並ぶ(ウラ面) ②荷受が開始されると、地内に順次移動する(開始前は場内には入れない) ③荷受け担当者の指示で荷卸しする | ①正門から入り、野菜の特機列に並ぶ(ウラ面) ②荷受が開始されると、地内に順次移動する(開始前は場内には入れない) ③荷受け担当者の指示で荷卸しする |
| 受付態に荷受します / フォークリフトは、荷受け担当者が操作します | ①送り状に車番・運送会社名・担当番号を記入する ②大東葉実内木の箱に送り状を入れる(No1から順次にウラ面) ③待機列に並ぶ(ウラ面) ④受付態に荷卸しする | ①送り状に車番・運送会社名・担当番号を記入する ②荷受け担当者に送り状を渡す(ウラ面) ③待機列に並ぶ(ウラ面) ④受付態に荷卸しする |
| 荷受開始時刻 | 12時~ | 12時~ |
| 荷受開始時刻 | 14時~ | 16時~ |

こんなときは
●時間持っても連絡がない → 葉実の連絡先に相談してください
●野菜・果実を1ヵ所まで動かしたい → 1車1バレット以下なら、事前連絡でまとめて荷卸しできます!

| 連絡先 | 卸業A社 | 卸業B社 |
|-----|--------------|--------------|
| 野菜部 | 06-XXXX-XXXX | 06-XXXX-XXXX |
| 果実部 | 06-XXXX-XXXX | 06-XXXX-XXXX |

- ④ 卸先数を集約する仕組みづくり

P16

関西の卸売市場 横持ち実施ルール

卸業A社もしくは卸業B社において野菜気付もしくは果実気付にする場合のルールです。

- 横持ちできるか確認する
 - 確認ポイント① 荷卸し日の天気(雨降りが多い)
 - 確認ポイント② A社もしくはB社で野菜と果実両方の荷卸しがある
 - 確認ポイント③ トラック台数とバレット収下数(横持ちしにくい荷物)
- 宮崎を出発する前(荷卸し日の前日)に荷受け担当者へ連絡する
 - ①横持ちしたい荷卸し先の野菜と果実の荷受け担当者(下表参照)に横持ち実施を連絡してください

| 電話番号 | 卸業A社 | 卸業B社 |
|------|--|---------------------------------------|
| 野菜 | ●●●● 携帯 000-XXXX-XXXX ●●●● 携帯 000-XXXX-XXXX | 代表: 06-XXXX-XXXX 担当者: 06-XXXX-XXXX |
| 果実 | ●●●● 携帯 000-XXXX-XXXX ●●●● 携帯 000-XXXX-XXXX | 代表: 06-XXXX-XXXX 担当者: 06-XXXX-XXXX |

 - ②了承してもらえたら、「～気付」の送り状をFAXしてください

| FAX番号 | 卸業A社 | 卸業B社 |
|-------|--------------|--------------|
| 野菜 | 06-XXXX-XXXX | 06-XXXX-XXXX |
| 果実 | 06-XXXX-XXXX | 06-XXXX-XXXX |

2019年1月

(3) 実証・評価

- ⑤ 適用実証
2月中旬~28日

P19

引き続き、今後も実施!

荷卸しルールの周知徹底

待機時間の長時間化した場合のルールの適用

一旦停止

納品先集約ルールの適用

(1) 実態調査

(1) 実態調査 ①現状の荷受けルールのヒアリング結果 サマリ

赤文字：卸売業A社とB社で異なる部分

青文字：果実と野菜で異なる部分

| | | 卸業A社様 | 卸業B社様 |
|----|----------|---|--|
| 野菜 | 荷卸し開始時刻 | 12:00～ | 通常は 12:00～ スペースが空けば、前倒しで実施 |
| | 荷卸しの受付方法 | 待機列の順番で荷受け実施 | |
| | 待機場所 | 待機列は同じ。南側の青果行のスロープだけでなく、場内にも待機列がある ただし、荷受開始前は場内には入れない | |
| 果実 | 荷卸し開始時刻 | 14:00頃～ | 通常は 16:00～ スペースが空けば、前倒しで実施 |
| | 荷卸しの受付方法 | ①ドライバーは、車番／運送会社名／ドライバーの連絡番号を記載した送り状を「木箱」に入れる ②荷受担当者は、「木箱」の受付順に荷卸しを実施する ※バラ積み、パレット積みかで順番が前後する場合もある | ①ドライバーは、車番／運送会社名／ドライバーの連絡番号を記載した送り状を荷受担当者に渡す ②荷受担当者は、ホワイトボードで管理する ③②の順番で荷受けを実施する |
| | 待機場所 | 電話連絡が来るまで、業務管理棟付近を先頭とする果実棟行の待機列で待機する | 電話連絡が来るまで、B社の荷卸し場付近もしくは、共通の待機列で待機する |

【共通】 フォークリフトは、荷受担当者が操作する。

(ご参考) 現場見学結果 荷卸し作業の様子

パレット卸しの様子



車両は売り場前の道路に置き、
荷受け担当者がフォークでパレットを受け渡し
(荷受け担当者は複数トラックを担当)

バラ積みを手卸している様子

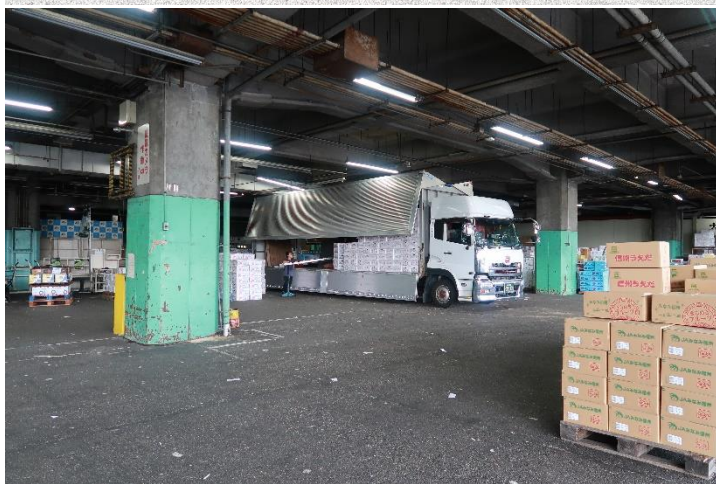


車両を売り場の中に入れて、荷卸し
天井高の関係から、ウイングは途中までしか開けられない。
直置き
→そのため、入荷予定量・種類数などを考慮しつつ、
卸場所を確定する必要あり。

(ご参考) 現場見学結果 果実の売り場の様子

15:30頃

荷受の時間帯



売り場に果実はほとんどなく、トラックを売り場内に入場させ荷卸しを行っている。フォークはスムーズに通れる。

09:00頃

引渡し時間帯



一部引き取り後ではあるが、売り場には果実が並んでいる。フォークが入れる通路は一部分。

1. 実態調査 ②待機実態調査結果 サマリ

待機実態調査 実施概要

| | 実施概要 | 備考 |
|---------|--|------|
| 目的 | 関西の卸売市場における野菜と果実の 荷卸待機状況 および 荷卸作業状況 等の 実態を把握 する | |
| 対象 | 関西の卸売市場で荷卸するドライバー | 1台/日 |
| 実施期間 | 2018年11月7日（水）～11月30日（金）までの計18便 | |
| 主な品目と荷量 | 野菜 ：かんしょ 370ケース～990ケース(約5kg/ケース) ごぼう 193ケース 果実 ：金柑 100ケース～170ケース(約3.7kg/ケース) | |
| 主な質問 | 入構／出構時刻 荷卸開始／終了時刻 待機時間の有無 荷卸で困ったことなど | |

11月の市場臨時休開一カレンダーより

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|----------|
| | | | | 1 | 2 | 3 |
| 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
| 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | |

赤字：休市日
 (うち、背景色ある日は臨時休市日)
 ○ 調査日

待機の実態（待機の有無と待機時間）

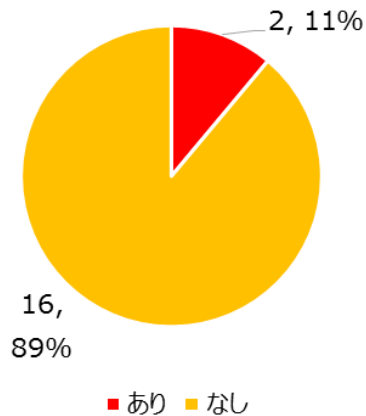
【待機の有無】 野菜と比較して、**果実で待機が発生している。**

【待機時間】 野菜と比較して、**果実の待ち時間が長い。**

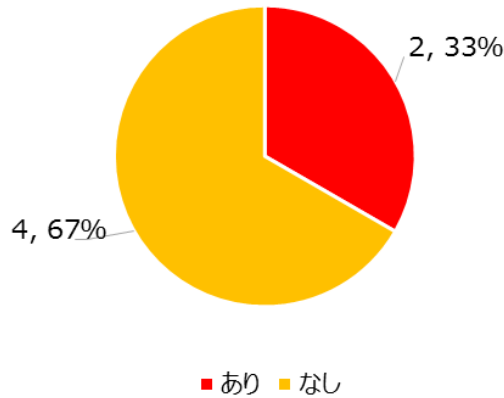
野菜

果実

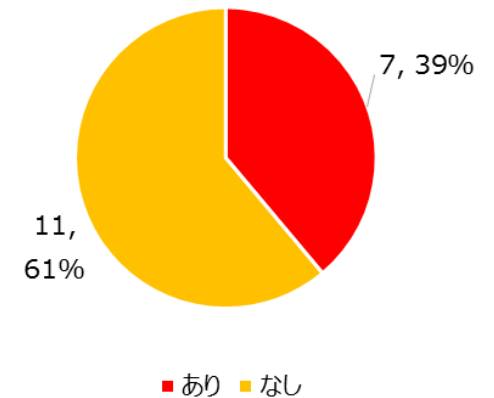
卸業A社



卸業A社



卸業B社



凡例：回答数，%

30分未満：2件

2時間以上：2件

30分未満：2件
 60分未満：2件
 90分未満：2件
 2時間以上：2件

待機の有無

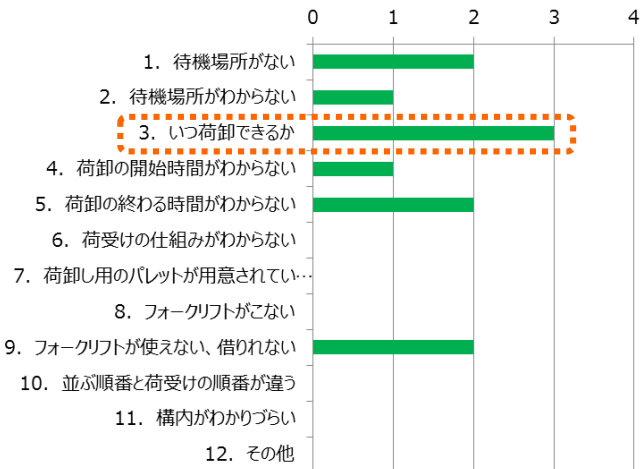
待機時間

ドライバーが荷卸しで困ったこと

- 卸業B社様の果実の荷卸しで困っているとの回答が多い
- 困ったとの回答が多い項目
 - 3.いつ荷卸できるかわからない…卸業A社（野菜）50% 卸業A社（果実）67% 卸業B社（果実）64%
 - 2.待機場所がわからない……卸業B社（果実）43%

野菜

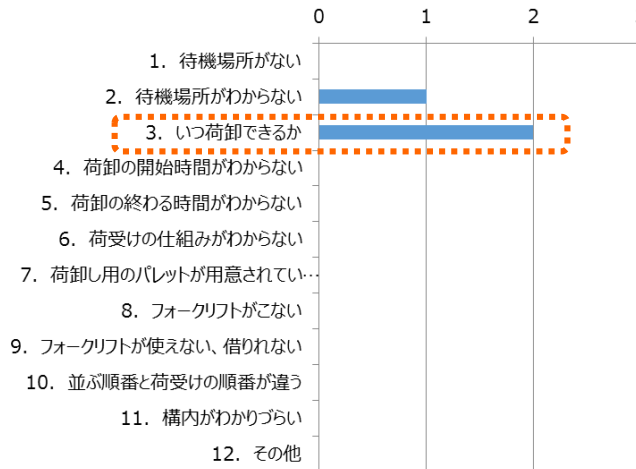
卸業A社



回答：6便/18便

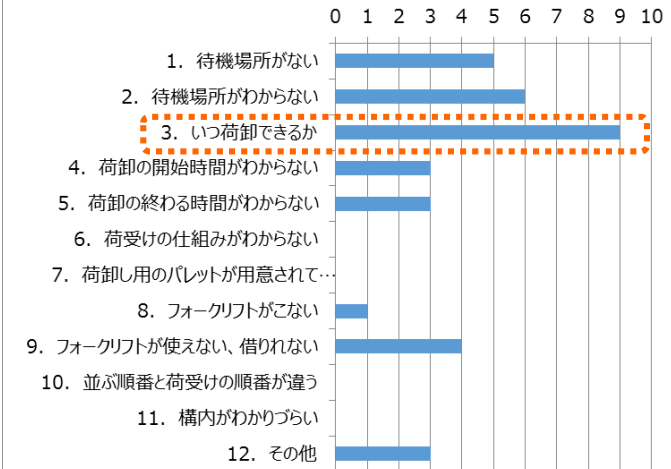
果実

卸業A社



回答：3便/6便

卸業B社



回答：14便/18便

12. その他の回答

- 11/8(木) 13:20入構
仲買いの発送積み込みで荷卸しする場所がない
- 11/19(月) 11:10入構
午前中荷卸しできないと次の卸場所へ行けなかったので、午前荷受けできるようにしてほしい
- 11/23(金) 14:10入構
休市のため荷卸しが早かった。荷卸しスペースがあった

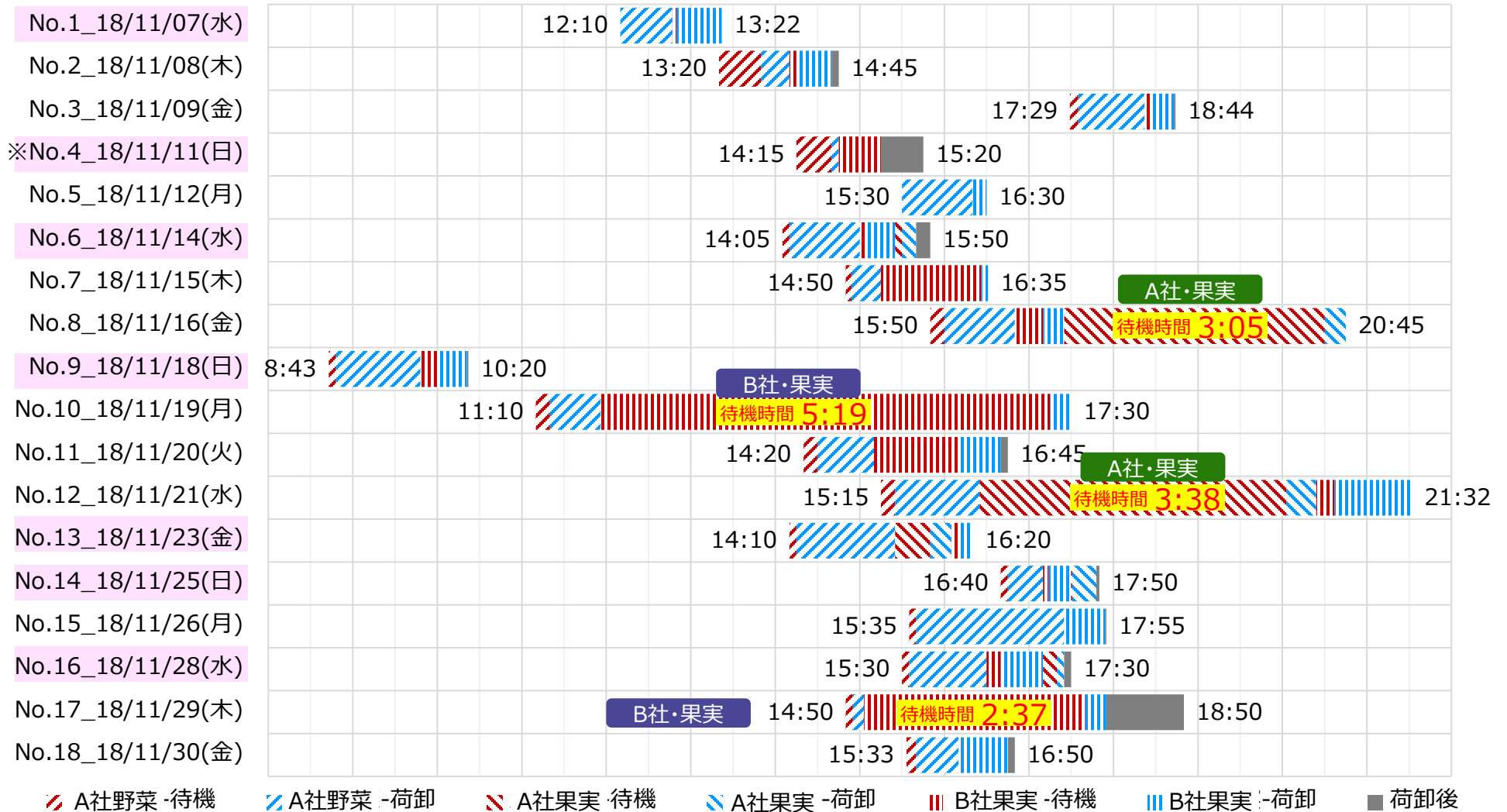
野菜は午前中に荷卸し完了、果実の荷卸し待ちが5時間19分

【ご参考】 日別の荷卸・待機状況

赤：待機、青：荷卸を示す 詳細は下段参照

2時間以上の待機

8:00 9:00 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00 17:00 18:00 19:00 20:00 21:00 22:00



休市

(2) 施策検討

(2) 施策検討

実態調査結果を踏まえた施策案

(1) 実態調査より

① 現状の荷受けルールのヒアリング結果

気付き

- ・卸業A社様と卸業B社様で荷受けルールが異なる
- ・野菜と果実でも荷受けルールが異なる

受付方法・荷受開始時刻



② 待機実態調査結果

気付き

- ・待機は、野菜よりも果実で発生している
- ・野菜と果実で荷卸開始時刻が異なることなど、**正しい荷受ルールを知らない可能性**
- ・複数箇所卸しとなっている



施策案 1

「関西の卸売市場での荷卸しルール」を整理し、ドライバーに周知する
【想定効果】初めてのドライバーでもスムーズな荷卸しを可能となる

施策案 2

納品先を集約する仕組みづくり（横持ち実施ルールの作成）
【想定効果】荷卸先の数が減るため、市場での滞留時間の短縮化につながる

施策案 3

長時間待機の場合のルールづくり

野菜と果実は、別棟です。

- 荷卸しルール : このページをご覧ください
- 荷卸し場所・待機場所 : ウラ面をご覧ください

卸業A社様

卸業B社様

待機列順に荷受します / フォークリフトは、荷受け担当者が操作します

野菜

- ① 正門から入り、野菜の待機列に並ぶ(ウラ面 7)
- ② 荷受が開始されると、場内に順次移動する
(開始前は場内には入れない)
- ③ 荷受担当者の指示で荷卸しする



- ① 正門から入り、野菜の待機列に並ぶ(ウラ面 7)
- ② 荷受が開始されると、場内に順次移動する
(開始前は場内には入れない)
- ③ 荷受担当者の指示で荷卸しする

荷受開始時刻 : 12時~

荷受開始時刻 : 12時~

受付順に荷受します / フォークリフトは、荷受け担当者が操作します

果実

- ① 送り状に車番・運送会社名・携帯番号を記入する
- ② A社の荷卸し場所内の木箱に送り状を入れる
(No1から順番に) (ウラ面 4)
- ③ 待機列に並ぶ(ウラ面 8-2 8-3)
- ④ 受付順に荷卸しする



- ① 送り状に車番・運送会社名・携帯番号を記入する
- ② 荷受担当者に送り状を渡す (ウラ面 5)
- ③ 待機列に並ぶ(ウラ面 8-1 8-2 8-3)
- ④ 受付順に荷卸しする

荷受開始時刻 : 14時~

荷受開始時刻 : 16時~

こんなときは

- 時間待っても順番が来ない
→裏面の連絡先に相談してください

野菜・果実を1カ所で卸したい

→1車1パレット以下なら、事前連絡でまとめて荷卸しできます!

関西の卸売市場 案内図

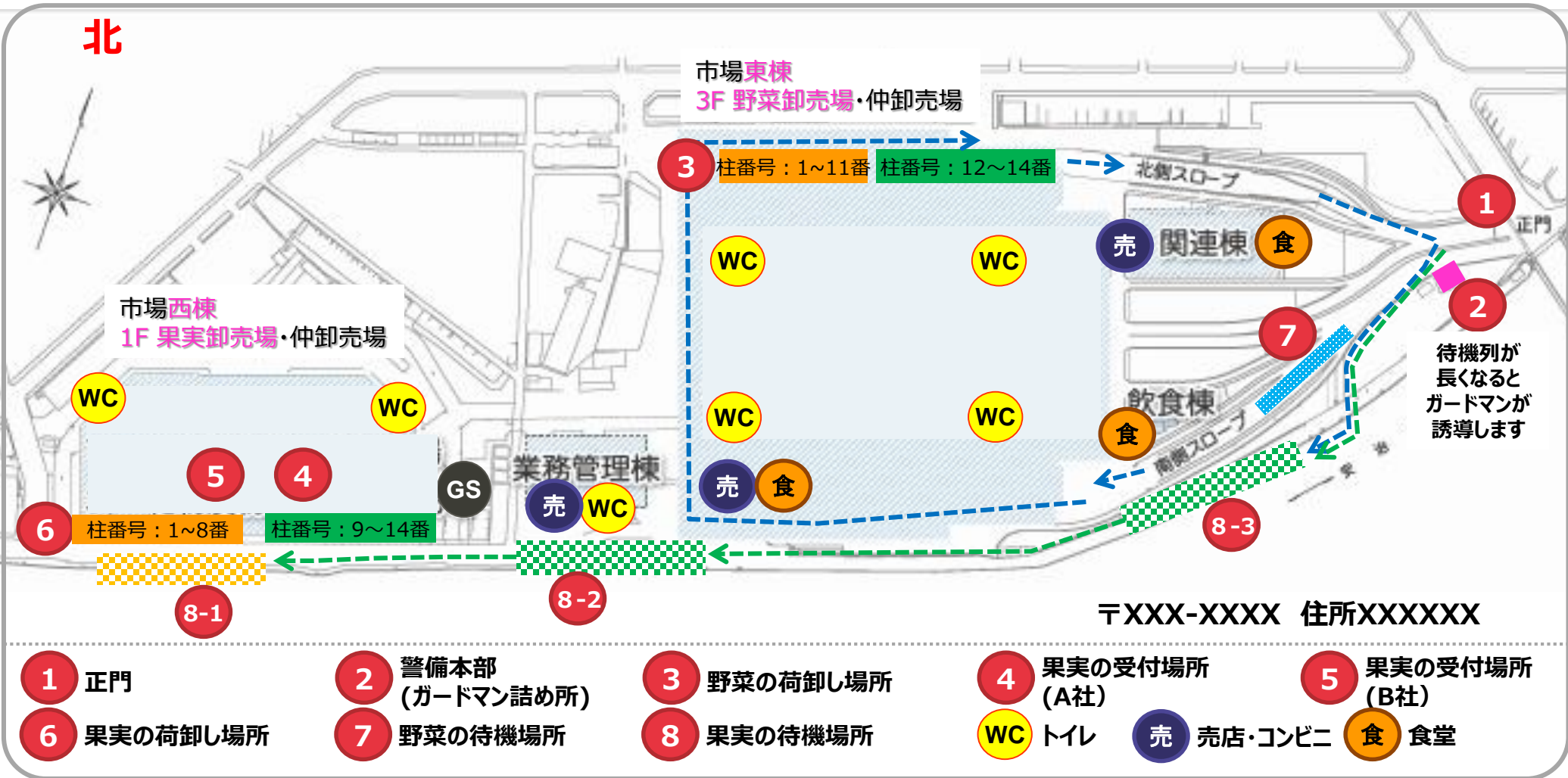
卸業A社様の荷卸し場所
 卸業B社様の荷卸し場所

共通の果実待機列
 B社の果実待機列

共通の野菜待機列

--> 入口から果実までのルート

--> 入口から野菜までのルート



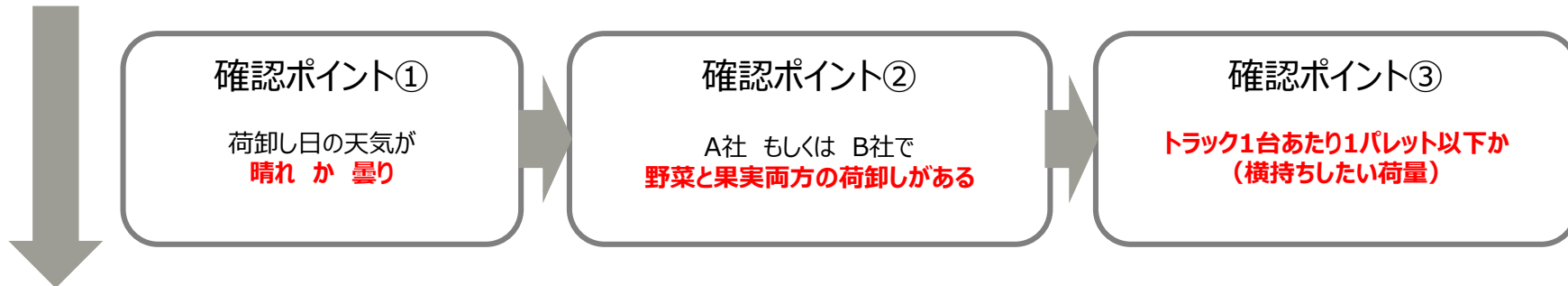
| |
|------------|
| 連絡先 |
|------------|

| |
|------------------|
| 卸業A社 |
| 野菜部：06-XXXX-XXXX |
| 果実部：06-XXXX-XXXX |

| |
|------------------|
| 卸業B社 |
| 蔬菜部：06-XXXX-XXXX |
| 果実部：06-XXXX-XXXX |

卸業A社 もしくは 卸業B社 において
野菜気付もしくは果実気付にする場合のルールです。

1. 横持ちできるか確認する



2. 宮崎を出発する前（荷卸し日の前日）に荷受け担当者へ連絡する

①横持ちしたい荷卸し先の野菜と果実の荷受け担当者（下表参照）に横持ち実施を連絡してください

| 電話番号 | 卸業A社 | 卸業B社 |
|------|--|-----------------------------------|
| 野菜 | <ul style="list-style-type: none"> ●●様 携帯 XXX-XXXX-XXXX ●●様 携帯 XXX-XXXX-XXXX | 代表：06-XXXX-XXXX 担当者につないでいただけます |
| 果実 | <ul style="list-style-type: none"> ●●様 携帯 XXX-XXXX-XXXX ●●様 携帯 XXX-XXXX-XXXX | 代表：06-XXXX-XXXX 担当者につないでいただけます |

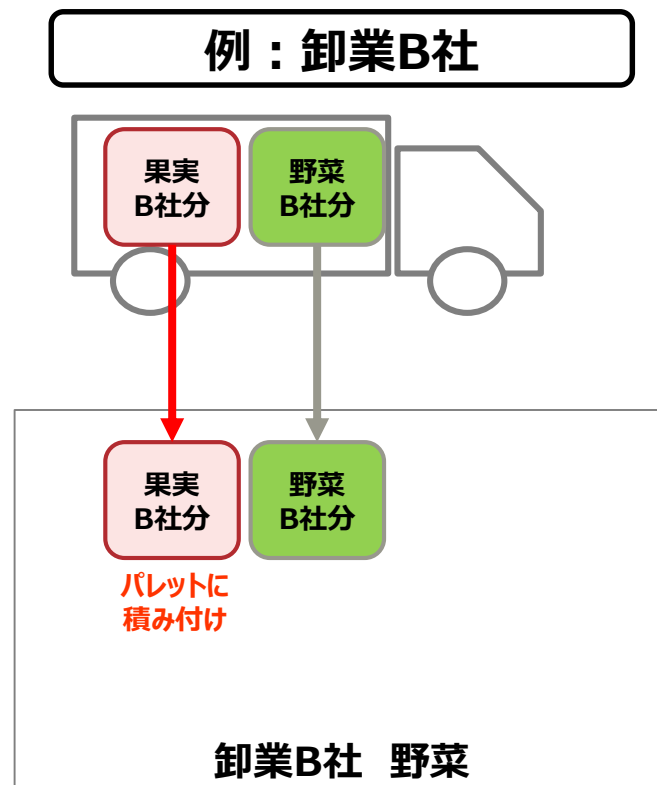
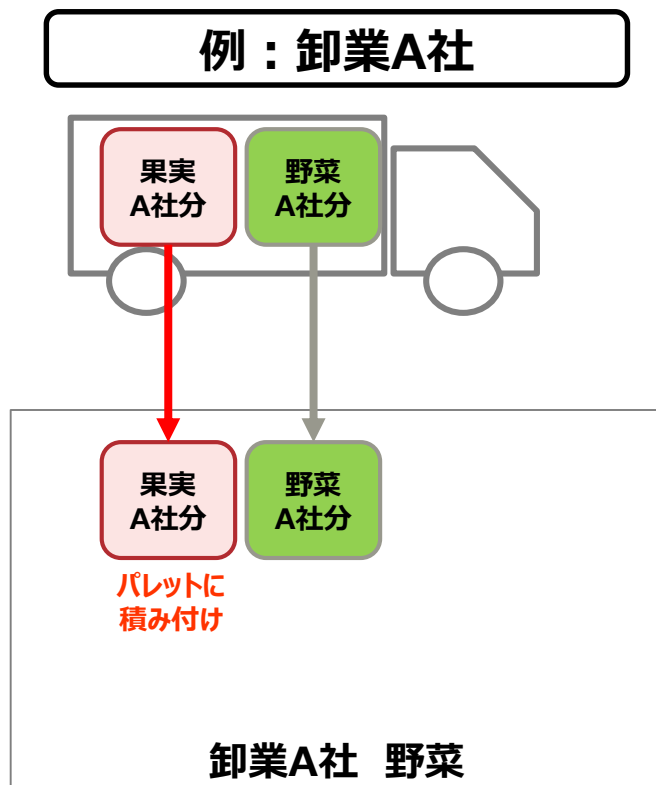
②了承してもらえたら、「～気付」の送付状をFAXしてください。

| FAX番号 | 卸業A社 | 卸業B社 |
|-------|--------------|--------------|
| 野菜 | 06-XXXX-XXXX | 06-XXXX-XXXX |
| 果実 | 06-XXXX-XXXX | 06-XXXX-XXXX |

3. 野菜もしくは果実の荷卸し先で1カ所卸しをする

例：野菜の荷卸し場所で果実も一緒に卸す場合

- ①野菜の荷卸し場所で、野菜を卸す
- ②荷受け担当者に声掛けし、横持ち対象の果実を卸す。（用意されたパレットに積み付け）

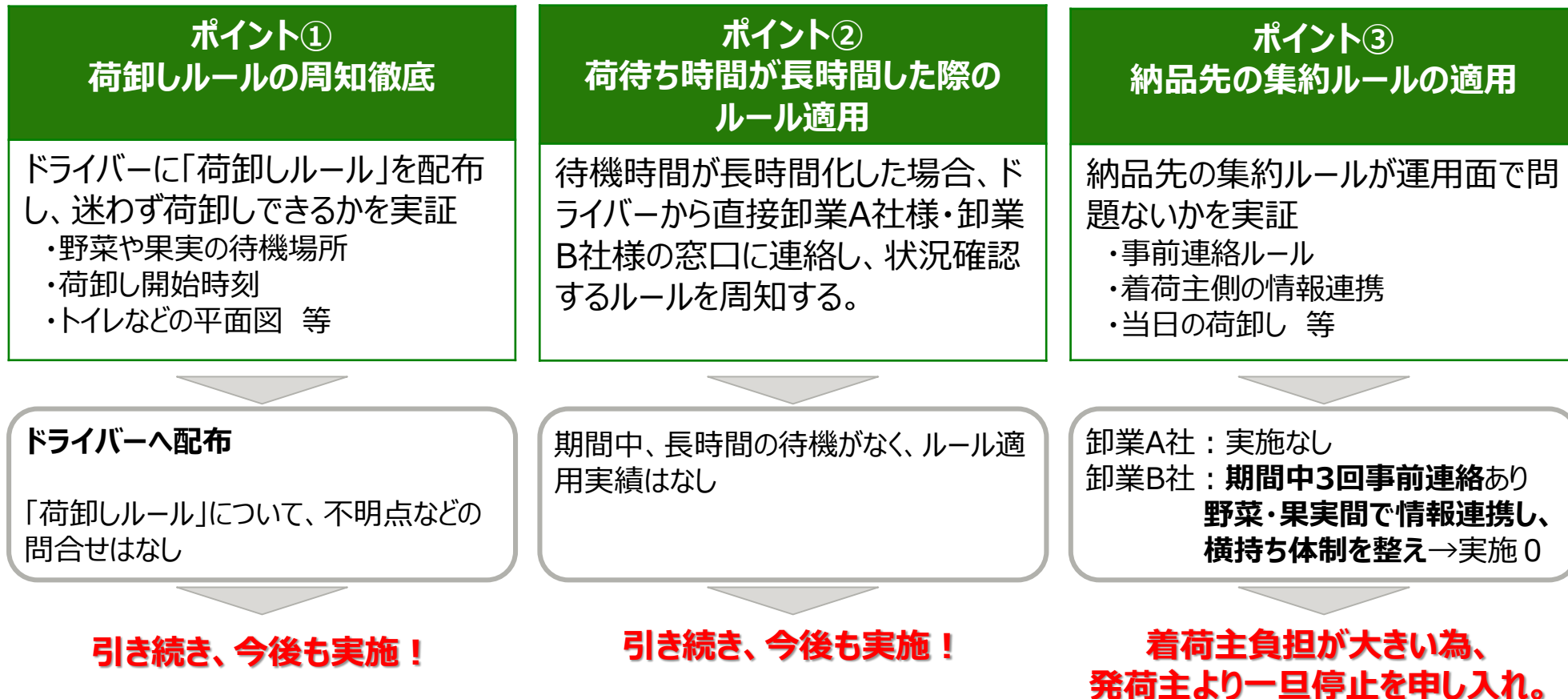


(3) 実証・評価

(3) 実証・評価

⑤ 適用実証

- 目的
作成したルールをドライバーに周知し、実運用面での課題の洗い出し、及び今後の方向性を検討する。
- 実施期間
2月中旬～28日まで
- 実施結果



3. アンケート結果について

(1)アンケート概要（コンサルティング事業の振り返り）

発荷主、着荷主に対し、以下のアンケートを実施

- ・今回コンサルティング事業に参加をした感想
- ・今後の取り組みについての思い

(2)アンケート結果

| 質 問 | 発荷主 | 着荷主 卸業A社 B社 |
|------------------|--|--|
| コンサルティング事業を振り返って | ①荷卸しの実態把握ができたことは大変良かった。そこから見えてきた課題をできるところから改善していくことが全ての産地でできることなので、環境改善に努めたい。 | ②現場全体の荷卸し事情など理解できる良い機会であった。 ③文章や図に表すことで、改めて物流の問題点が分かった。 |
| 今後の取組みについて | ④市場のルールについて、知っているようで知らないことがある。ドライバー不足でドライバーを急募したり、別の物を運んでいた人をまわしたりと、今がギリギリの状態であるので、市場のルールを教育する余裕がない。マニュアル作成をして少しでも余計な負担を減らしたい。 | ⑤今回の件で参考になり、各県連に向けて発信していきたい。 ⑥色々な問題があるが、一つでも多く改善され、物流がうまくいく事を願います。 ⑦理想的な荷受け体制が整った市場があれば、大阪市にも紹介し、見直しを促してほしい。 |